

別紙

I 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	地域環境対策事業	大洲市	4,400,000	4,400,000	総事業費 5,317,600

II 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	地域環境対策事業
交付金事業者名		大洲市
交付金事業実施場所		大洲市肱川町
交付金事業の概要		令和2年7月1日～令和3年2月28日の期間、道路整備員3名分の人件費に充てさせていただき、市道の清掃や支障木の伐採等、安心安全な生活道の確保に努めます。
交付金事業に関する主要政策・施策と目標		<p>第2次大洲市総合計画（平成29年度～令和8年度） 第3編 基本計画 基本目標4 快適きらめくまちづくり 施策17 交通・情報基盤の整備 4 主要施策 主要施策1：道路整備の充実 ③身近な道路整備の充実 「市道改良率 34%（H27）→36%（H33）」 「市道舗装率 77%（H27）→80%（H33）」 ・道路や橋梁の計画的な整備、適切な維持管理、長寿命化に努めます。 目標：道路の適切な維持管理の実施割合 100%</p>
事業開始年度		令和2年度
事業終了年度		令和2年度
事業期間の設定理由		肱川地区は山間部に位置しており、自然の環境により市道の状況が大きく左右されるため、事業期間については、通常実施している清掃のほか、特に多くなる夏場の雑草、大雨等による法面の崩落、大雪による倒木等の被害に対して迅速に対応できるよう、自然災害等の多い期間において重点的に実施する設定としています。

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和2年度		
	安心安全な生活道の確保	—	成果実績	%	—			
			目標値	%	—			
			達成度	%	—			
	評価年度の設定期理由							
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施します。							
	交付金事業の定性的な成果及び評価							
	<p>肱川地域に散在する集落を結ぶ生活道路である市道の維持管理をし、地域住民の安心安全な生活を確保するため、現場作業員3名の人件費に充てさせていただき、市道48路線について整備を行いました。整備の際には、当交付金による事業であることを看板で掲示し、通行する地域住民等への周知に努めました。</p>							
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無								
無								
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	年度
	整備員充当量（人月）		活動実績	人月	21	21	24	
			活動見込	人月	21	21	24	
			達成度	%	100%	100%	100%	
交付金事業の総事業費等	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考 (平成30年度～令和2年度)				
総事業費	5,606,395	5,773,100	5,317,600	16,697,095				
交付金充当額	4,400,000	4,400,000	4,400,000	13,200,000				
うち文部科学省分				0				
うち経済産業省分	4,400,000	4,400,000	4,400,000	13,200,000				
交付金事業の契約の概要								
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額		
人件費		雇用		道路整備員3名		5,317,600		
交付金事業の担当課室	大洲市肱川支所地域振興課							
交付金事業の評価課室	大洲市肱川支所地域振興課							